

活動報告

設立5周年記念集会開催報告

8月8日に京王線府中駅徒歩6分のルミエール府中にて、5周年記念集会を開きました。遠くは広島や長野からもお越しいただきました。定員50名の会場いっぱいのご参加、ありがとうございました。皆さんに支えられて今があるのだなあと、改めて感じました。株式会社シー・アイ・シー様からはとても立派なコチョウランを贈っていただきました。ありがとうございました。

記念集会では、東京大学の樋口先生に「鳥の渡りと地球温暖化 一個体数と分布モニタリングの重要性」というタイトルで基調講演をしていただきました。衛星追跡による調査によってわかった多くの種の渡りの生態や地球温暖化による産卵日の遅れといった鳥への影響について、お話していただきました。衛星追跡のような高度情報通信技術によって得られた成果は多いですが、個体数や分布などのモニタリングといった地道な調査の積み重ねがあるからこそだと、そうした調査の重要性を最後に語られていました。

立教大学の三上さんには、スズメの全国の個体数の推計とその減少についてご講演いただきました。スズメの数は日本人の人口と比べて、多い？少



樋口先生による講演の様子。

ない？といった一般にも分かりやすい問いかけから始まる講演でとてもわかりやすい説明でしたが、最後は1990年に比べて2～5割も減っているのではないかと、普通種だからといって見落としてはいけないという警鐘が心に響いてくる講演でした。このほか柴田さんからは銀座のカラスとゴミの量の関係を調べた報告を、福田さんからは行動や骨格の性差を調べてその原因を調べた報告を、平野さんからはヒクイナの分布の変化について気候の変化などを交えた報告をしていただきました。

懇親会では、バードリサーチの会計や業務の監査をしていただいている監事の宮崎敬さんに、ブルースを3曲披露していただいたり、ビンゴゲームを企画しました。一押しの景品はソニー製の録音機、そのほか、東郷なりささん手作りのブックカバーなどをご用意しました。懇親会にはおよそ40名の方が参加していただき、思い思いに輪ができて、談笑が途切れない楽しい会になったと思います。今後も皆さんとのコミュニケーションを大切にしながら、より良く面白い調査活動を展開していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。【高木憲太郎】



お知らせ

モニ1000 研修会・成果報告会参加者募集！

日本野鳥の会と共催でモニタリングサイト1000陸生鳥類調査の研修会・成果報告会を開きます。今年は東北、関東、中部、四国、九州で開催。来年以降は、これ以外の地域をまわる予定です。2日間にわたる会で、初日が、モニ1000の紹介とこれまでに得られた成果の報告、スポットセンサスと植生調査の方法の講義を行ないます。また、皆さんの研究発表も募集し、その場所の鳥についての情報交換をしたいと思っています。もちろんそのあとは懇親会で交流をはかります。2日目は野外実習。スポットセンサスと植生調査を体験していただきます。

開催地、日時は右のとおりです。ご興味のある方は、ホームページ (http://www.bird-research.jp/1_event/monita.html) よりお申し込みください。お会いできること、楽しみにしています。なお、会場の定員を超えた場合には受付を締め切らせていただくことがあります。ご了承ください。【植田睦之】

日程および開催地：

- 10月3日(土)、4日(日)
東京都内「国立科学博物館附属自然教育園」(港区)
- 10月17日(土)、18日(日)
福島県内「裏磐梯高原・ペンションとも」(耶麻郡)
- 10月24日(土)、25日(日)
石川県内「加賀市鴨池観察館」(加賀市)
- 12月12日(土)、13日(日)
愛媛県内「石鎚ふれあいの里」(西条市)
- 1月23日(土)、24日(日)
熊本県内「森林総合研究所九州支所」(熊本市)

開催時刻： 1日目 13:30～17:00
2日目 9:00～12:00

バードリサーチニュース 2009年8月号 Vol.6 No.8

2009年8月13日発行

発行元： 特定非営利活動法人 バードリサーチ
〒183-0034 東京都府中市住吉町1-29-9
TEL & FAX 042-401-8661
E-mail: br@bird-research.jp

URL: <http://www.bird-research.jp>

発行者： 植田睦之

編集者： 高木憲太郎

表紙の写真： アカショウビン